

愛・あい

aiai

ふれあい・たすけあい・ささえあい

松梅保育所

キッズサッカー 苗植え



5月28日(木)松梅校小学部1・2年生と一緒に芋苗植えをしました。4つのグループに分かれ、お兄さんお姉さんに優しく教えてもらいながら、少し斜めに土に差し込んで...上手にできました!終わったら今度は園庭に佐賀市の緑化推進課からいただいたマリーゴールド・日日草・サルビアを皆で協力して植え、カラフルな夏の花畑の完成です。水やりも忘れずにね♪

苗植え

キッズサッカー

4年前から活動を始めた「松梅 Jr.」です。ゼロからのスタートで、まずは楽しくサッカーに触れ合いました。大会やイベントに参加する中で「頑張る気持ち!!負けない気持ち!!諦めない気持ち!!」を掲げ、一步一步大きくたくましい心が育ち、2年連続で大会準優勝を勝ち取りました。これからもまた、いろんなことにチャレンジして子どもたちの無限の可能性を引き出していきたいと思います。

CONTENTS

- 1 松梅保育所
キッズサッカー・苗植え
- 2-3 令和元年度事業概要
- 4 コミュニティカフェ
佐賀市福祉まるごと相談窓口
- 5 校区社協の今
校区社協スローガン
- 6 市社協組織編制
- 7 善意のお知らせ
車椅子貸出案内
- 8 平松老人福祉センター
社会参加再開の留意点

本 所 / 佐賀市兵庫北三丁目8番36号 ほほえみ館3階

諸 富 支 所 / 佐賀市諸富町大字為重529番地5 佐賀市産業振興会館内

大 和 支 所 / 佐賀市大和町大字久池井2970番地 佐賀市大和老人福祉センター内

富 士 支 所 / 佐賀市富士町大字古湯2685番地 佐賀市役所富士支所内

三 瀬 支 所 / 佐賀市三瀬村藤原3882番地6 佐賀市三瀬保健センター内

川 副 支 所 / 佐賀市川副町大字鹿江623番地1 佐賀市川副支所庁舎北別館2階

東 与 賀 支 所 / 佐賀市東与賀町大字下古賀1193番地 佐賀市東与賀保健福祉センター内

久 保 田 支 所 / 佐賀市久保田町大字新田3323番地 佐賀市久保田老人福祉センター内

☎ 32-6670

☎ 47-6261

☎ 62-0461

☎ 58-2311

☎ 51-6001

☎ 45-8111

☎ 45-8022

☎ 68-4512



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金の一部が充てられています。

令和元年度

佐賀市社会福祉協議会では、佐賀市と連携して策定した「第3期佐賀市地域福祉計画・地域福祉活動計画」(計画期間：平成28年度～令和2年度)の3つの基本目標である「みんなの主体的な活動を促す環境づくり」、「地域で安心安全な暮らしを支える体制づくり」、「福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり」の達成を目指して、令和元年度においても地域福祉を進めるためのさまざまな事業に取り組みました。

特に、計画の重点事業である「地域で見守る体制づくりの強化」を図るために、福祉協力員の設置推進と気軽に集える新たな居場所(コミュニティカフェなど)づくりに取り組みました。

福祉協力員については、新たに130名が選任(保険加入ベース)され、地域福祉活動計画の設置目標の2,000名を超える2,044名の福祉協力員が地域での遠目の見守りを基本とした活動に参加していただきました。また、コミュニティカフェについては、新たに8ヶ所が開設され、24ヶ所のコミュニティカフェが地域の方々の新たな居場所となっています。

このような取り組みに加えて、地域における助け合い・支え合いの関係づくりを進めるために、コミュニティソーシャルワークに専念する地区担当職員6名を配置し、地域の皆さんと一緒に地域福祉課題の解決に向けた支援に努めました。また、「多機関協働による相談支援包



※各事業間内部取引の拠点区分間・サービス区分間繰入額(26,599,475円)を除く。

事業概要

活化推進事業についても、引き続き佐賀市から委託を受け、市役所1階フロアに設置された「福祉まるごと相談窓口」で、2名の相談支援包括化推進員が複合的な福祉課題等を抱えた世帯や、市民等からの相談に応じ関係機関との協働による包括的な支援を行いました。

さらに、要援助者に対する権利擁護の観点から、福祉サービス利用援助事業(あんしんサポート)や成年後見事業においては、個人の生活の質(QOL)の向上を図ることに重点を置く支援を行い、住みなれた地域で生活が送れるように努めました。

こうした取り組みの他、令和元年8月に発生した佐賀県豪雨災害においては、災害ボランティアセンターを設置し、床上浸水の被災者を中心に災害ボランティアの派遣コーディネートを行い、延べ214件の世帯の支援を行い、被災された世帯の生活再建に向けた活動を行いました。



佐賀市校区社会福祉協議会のスローガンが決定しました!!



校区社協の今

開成校区社会福祉協議会の取り組み

開成校区社会福祉協議会 会長 田中 芳子

開成校区社会福祉協議会では、高齢化が進む中、地域の方との交流や学校に登校する子供たちの安全を守るため、6月と10月に15自治会役員による街頭交通指導挨拶運動を朝7時から頑張っています。

本会では、町区対抗の3世代グランドゴルフや今年で6回目となる「ほんげんぎょう」、小学生と高齢者が交流する「ふれあいデー」など、世代を超えた交流を多くしています。

また、ボランティアひまわりと共催して行っている取り組みとして、一人暮らしの高齢者を公民館に招き、地域ボランティアの方々が季節に因んで作った料理を提供しているふれあい会食会を年3回行っています。食事以外にも、歌や踊りのプログラムを提供しており、毎回、100名程の高齢者の方が集まって頂いて、楽しんでおられています。

開成校区社協の今年度の目標としては、民生委員以外の方で地域を見守る方を増やすため、福祉協力員の設置を掲げています。また、地域住民の方々が安心して開成校区に住んでもらえる地域づくりを目指して頑張っていきたいと思えます。



シリーズ4 平成30年度～令和元年度に設立されたカフェを紹介します!

ご存じですか? “ザ・地域の縁側”コミュニティカフェ

だれもが気軽に集まれる居場所づくり(コミュニティカフェ)の輪が広がっています。

名称	校区/町区	開催日時	会場	設立時期
今津上ふれあいカフェ	西与賀/今津上	月2回(第2・4日曜)	今津上公民館	H31.3
上分二カフェ・すまいる	久保泉/上分二	不定期	町区公民館	H31.4
上和泉二カフェ	久保泉/上和泉二	不定期	町区公民館	R1.5
カフェ ハーモニー鍋島	鍋島/医大南	毎週木曜日	鍋島シレストビル1階	R1.5



【問い合わせ】佐賀市社会福祉協議会 ☎0952-32-6670

佐賀市福祉まるごと相談窓口

福祉に関するお困りごと、まるごとお受けします。

連絡先

- 場所/佐賀市役所1階14番窓口
- 電話/40-7247 ■ FAX/40-7393
- E-mail/suishinin@city.saga.lg.jp

開設時間

- 月曜日～金曜日8:30～17:00
- (土・日・祝日、年始年末はお休みです)

高齢
たとえば…
● 介護が必要な高齢の親と、無職で引きこもり状態のこどもが同居している

地域課題
たとえば…
● 引きこもりなどで近所と付き合いがなく気になっている
● ごみ屋敷などの問題を抱えている

障がい・難病
たとえば…
● 難病や病氣・障がいなどにより、就労や生活に不安を抱えている

子育て
たとえば…
● 親の介護と、こどもの世話を同時に抱えている

生活困窮
たとえば…
● ひとり親で就労することが難しい
● いろいろな問題を抱え、生活が苦しい

その他
たとえば…
● 年齢などの条件によって、公的なサービスが受けられずに悩んでいる



善意のお知らせ ご寄附ありがとうございました。

いただきましたご寄附は、福祉のために大切に使用させていただきます。
(敬称略・50音順)

※令和2年3月1日～令和2年5月31日
受領まで。()は故人名

【本所】
佐賀栄城ライオンズクラブ
車いす10台



佐賀栄城ライオンズクラブ
車いす(自走型5台、介助型5台)

【大和】
木下株式会社

【川副】
浄土真宗本願寺派妙楽寺
紙おむつ

【市外】
安藤 公雄

【本所】
池田 タミ子(広元)
石丸 八重子(正之)
江里口 敏彦(久恵)
大内 義弘(キミエ)
大木 昭子(楠雄)
大島 榮子(伊清守)
大塚 保恵(保)
大坪 千代野(英夫)
緒方 康二(久米信子)
柿原 重則(繁治)
亀井 幸子(真嶋和夫)
黒川 智重子(江頭宣子)
小路丸 肇(政夫)
古賀 孝代(吉富キミエ)
古賀 初枝(正名)
古賀 初子(秋子)
小林 泰隆(ハツ)
小森 英樹(すや子)
小柳 セイ子(恒雄)
島崎 祥二(洋子)
新郷 正善(正巳)
末永 和徳(ヨシ子)
早田 清太(紀子)
副島 吉子(光明)
高崎 悦子(建治)
高柳 ヤエ(郁芳)
高柳 博文(誠喜)
多々良 昌一郎(上原カツ)
田中 政子(健一郎)
玉澤 久美子(美智子)
轟木 政宏(泰助)
友貞 秀敏(正之)
内藤 徳子(壽哉)
中島 久子(繁夫)
永淵 アキミ(宜義)
中村 勇(正子)

【諸富】
緒方 アキコ(繁儀)
落合 千咲子(勇治)
木村 保行(智恵子)
小柳 文夫(敏文)
中原 ノブ子(年男)
中山 敬子(池田不二子)
西村 光郎(京子)
土師 隆男(レイ子)
井元 昭彦(生吉)
織口 丈夫(邦子)
坂本 勝彦(雪子)
田中 尚敏(敦)
野中 利一(アキノ)

【富土】
生田 久子(誠)
合瀬 ミドリ(正信)
小副川 輝子(満)
柿原 康宏(梨英)
亀川 喜生(順子)
岸川 久宏(正武)
木嶋 泰幸(敦子)
木下 千代美(ツヨ子)
木原 昭芳(ヨシ子)
篠原 喜美子(典彦)
立石 富二男(スミエ)
友田 力夫(房子)
森 浩巳(ヒサ)

【久保田】
高原 美幸(元明)
横尾 重信(恵美子)

【東与賀】
浦郷 裕司(綾部アキ子)
江島 宏美(昭子)
北村 末春(クメ子)
副島 准一(ミツエ)
秀島 茂晴(光代)
福井 靖二(アサノ)
福地 昭博(トシエ)

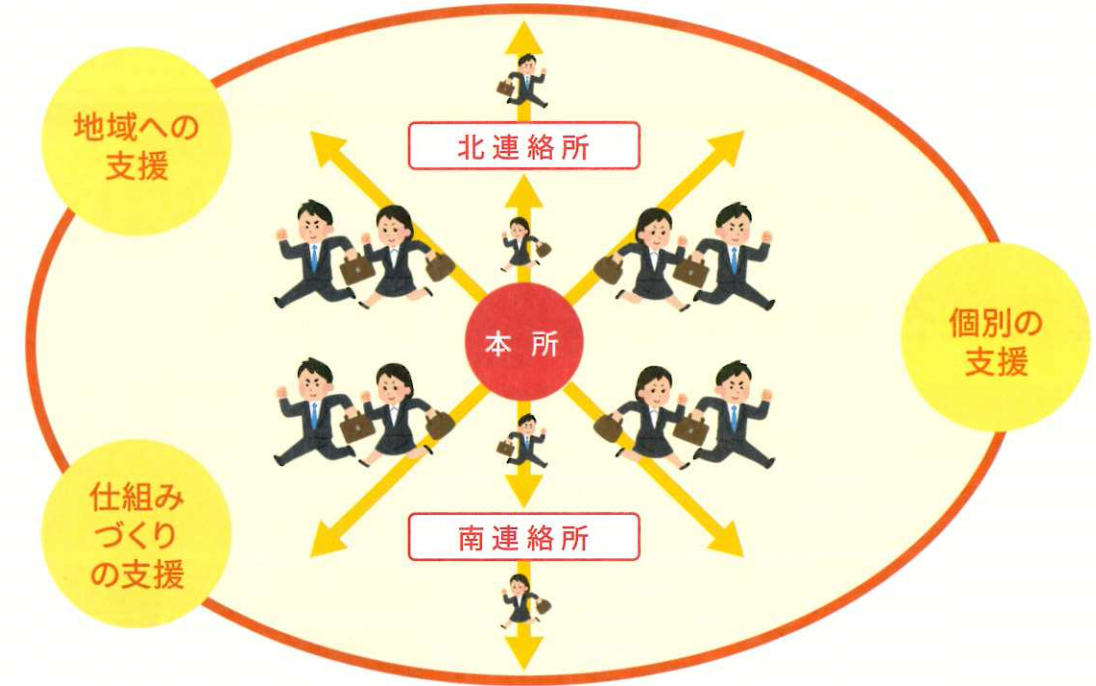
【川副】
池田 昌隆(誠)
池田 ミキエ(節二)
内田 計助(義孝)
内田 美奈子(壽)
大坪 正剛(和子)
大藪 健次(アヤ子)

【大和】
志田 昭(嘉村恒子)

香典返し寄附

令和3年4月から佐賀市社協は大きく変わります

- ▶ 積極的に出向く態勢へ
社協職員が、地域に積極的に出向き、地域の皆さんと一緒に地域の生活課題の解消や地域福祉の向上を図ります。
- ▶ 業務体制と事業の見直し
現在の「本所と7つの支所体制」から「本所と南北連絡所の体制」に移行し、業務の効率化と財政運営の健全化を図ります。また、公平公正の観点や地域バランス等を考慮して事業を見直します。



▶ これからは次の取り組みのさらなる充実を図ります。

コミュニティソーシャルワーク

- 個別の支援
地域住民や福祉関係者と連携して生活に困りごとを抱える世帯の相談・支援を行います。
- 地域への支援
地域活動へ積極的に関わり“地域の福祉力”を高めていく支援を行います。
- 仕組みづくりの支援
制度では対応できない課題に対して新たな仕組みを一緒に考えます。

権利擁護事業

- 本人の意思決定支援を行い、住み慣れた地域で安心して暮らせるようお手伝いします。
1. あんしんサポート事業
①福祉サービス利用の相談・助言
②日常的な金銭管理の支援
③大切な書類の預かり など
 2. 法人後見事業
①成年後見人等としての受任
②成年後見制度に関する相談支援
③成年後見制度の啓発活動
 3. 生活困窮に関する支援

新型コロナ物品寄附

社会福祉法人
ステツプさが
ボランティア北川副
真如苑

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、貸付相談に来所された方々へ野菜やお菓子など寄付をいただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

会員加入のお願い

佐賀市社協は、民間組織としての自主性と、広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という二つの側面をもつ地域福祉推進団体です。自主性を高めるために、補助金や委託金のほか社協会費や寄付金(一般寄附・香典返し)などの自主財源の確保が重要となっています。皆様のご協力ご加入をお願いいたします。

団体会員 社会福祉団体、社会福祉施設、企業、商店等 一口3,000円	特別会員 篤志家、民生委員、福祉団体役員、学識経験者及びその個人 一口5,000円	一般会員 各世帯 一口3,000円
--	---	-------------------------

※社会福祉法人佐賀市社会福祉協議会に対するご寄附は、**個人所得税**及び**住民税(個人県民税+個人市民税)**の税制上の優遇措置を受けることができます。

無料 車いす貸出しのご案内

ケガや病気などで一時的に車いすが必要になった方に、無料で貸出を行っています。

対象者/佐賀市内に在住する個人、福祉団体およびグループ
貸出期間/最長1週間。(個人に貸出す場合に限り、貸出期間1ヶ月までとし、3ヶ月までの更新も可能です)
車いすの種類/自走式:車輪が大きく、使用する方がハンドリム(車輪の外に付いている手で回す輪)を操作し、自分で移動することが出来るタイプの車いすです。介助者に押しってもらうことも出来ます。

介助式:車輪が小さく、介助者が押して移動するタイプの車いすです。自走式車いすに比べ、軽量・コンパクトな車いすで、小柄な方に向けたタイプです。

利用・手続き方法/事前に、最寄りの佐賀市社会福祉協議会へお電話ください。車いすの貸出し状況をご確認のうえ、本会窓口にて利用手続きを行ってください。(運搬は借受者で行っていただきます。)

【問い合わせ・申し込み】佐賀市社会福祉協議会(表紙下段をご覧ください)



明るく陽気にイキイキと いきがい館平松

クラブ参加者募集

囲碁・将棋・麻雀・陶芸・カラオケ・民謡・吟詠・謡曲・手芸・書道・水墨画・絵手紙・生花・脳トレ・自彊術(健康体操)など



- 利用時間/午前9時から午後4時まで
※浴場の利用は月、水、木、金曜日
午前11時から午後3時まで
- 休館日/日曜、祝日と年末年始
- 入館料/無料
- 利用条件/60歳以上の方に限ります

【問い合わせ】いきがい館平松(佐賀市平松老人福祉センター) 佐賀市末広二丁目12-5 ☎22-0441

コロナ禍に伴う社会参加の留意点

感染症対策をふまえた5つのポイント

- 1 参加に際してのルールの設定
 - ・発熱(37.5℃以上もしくは、平熱より1℃以上高い)、風邪症状がある場合は自宅療養しましょう。
 - ※体温測定は、毎朝、できるだけ同じ時間帯に行いましょう。
 - ・手洗い、うがい等の基本的感染症予防対策を徹底しましょう。
- 2 ソーシャルディスタンスの確保
 - ・大人が両手を広げてお互い手を握れる距離が取れる人数は何名くらいかを確認しましょう。
 - ※人数が多い場合には、時間を分けて複数回に分けて実施するのも一案です。
- 3 重点消毒の箇所の設定と消毒の実施
 - ・複数人が触れる場所を検討し、消毒液等で適宜消毒しましょう。
 - ※重点箇所：ドアノブ、テーブル、椅子、トイレの洗浄、レバーハンドル等
- 4 換気方法の確認とルールの設定
 - ・毎時2回以上、数分間の換気を行う(回数を目安)。
 - ・換気の悪い場所は極力使わない。
 - ※換気が難しい場合には扇風機等を使用し、できる限り換気に務めましょう。
- 5 運動時のこまめな水分補給(熱中症対策)の実施
 - ・マスクを着用して運動を行う場合、特に暑くなる時期は、こまめな水分補給を実施しましょう。



出典：東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域健康研究チーム

<https://www.scshakyou.jp/>
今まで社協を知らなかった方も、是非一度ご覧下さい



佐賀市社会福祉協議会

検索

